

学校

教育委員会



意見の尊重

- ②学校運営についての意見
- ③教職員の任用に関する意見

地域



地域住民

保護者

自治会

PTA

はぐくみ隊

おやじの会

交通安全推進協議会

社会教育施設・団体

スポーツ・文化団体

企業など

地域コーディネーター

学校と地域をつなぐ
コーディネーター

情報発信

意見収集

委員としての参画

人材・活動等の
コーディネート

学校支援活動の依頼

コミュニティ・スクールの魅力って何？



- ・地域のみなさんが学校運営に参画するので、地域みんなで子どもを育てていくことができます。
- ・地域のみなさんがボランティアなどでお手伝いくださると、先生が教材研究や子どもと向き合う時間が生まれ、教育の質が向上します。
- ・先生が専勤しても学校運営協議会があるから、学校と地域の連携・協働体制が続いていきます。

学校運営協議会って、だれか何をするの？



- ・校長など学校代表、区長など地域住民代表、PTA会長など保護者代表、地域コーディネーターなど15名程度で組織します。
- ・学校運営やそれに必要な支援について話し合いをします。活動の主な内容は次の3つです。
 - ①校長が作成した学校運営の基本方針を承認します。
 - ②学校運営について校長や教育委員会に意見を述べます。
 - ③教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べます。

だれでも学校のボランティアに参加し、協力できるの？



もちろんできます！

学校や地域学校協働本部が、ボランティア（来小っ子サポーター）の募集をしています。持続可能な活動を行うためには、学校も地域も無理をはいけません。「できる人が、できるときに、できることを行う」関係が大切です。地域のみなさん、短時間でも大丈夫なので、ぜひ参加してください。

地域学校協働本部って何？



地域学校協働本部とは、学校とボランティア（来小っ子サポーター）による緩やかなネットワークのことです。来小っ子サポーターの募集・登録や、登録後の連絡・調整をします。現存する支援団体（交通安全推進協議会、はぐくみ隊、おやじの会、PTAなど）もこの組織に含まれます。主に、地域コーディネーターがこの業務を行います。

子どもたちの未来はこのまちの未来です。地域のみなさんと一緒に子どもたちの教育を考え、それぞれのお立場で教育活動をサポートしていただけるようになるのが理想です。

